

2年生第2回土曜特別授業を実施しました

12月7日（土）に、2年生を対象に土曜特別授業が行われました。今回も第1回に引き続き、元洛南高校の白瀧一則先生と、筑波大学附属駒場中学・高校の真梶克彦先生をスーパーティーチャーとしてお招きしました。

白瀧先生は、『博士の愛した数式』（小川洋子著）にでてくる数式や記号、数字についてお話いただきました。生徒からは「授業の初めはeとかiとかの意味がわからなかったけれど、最後の方では理解することができ面白かった」、「数や数学の原点を知ることができて、数の拡張について考えることができた」などの感想が寄せられました。高校1年生で学習する内容を説明していただき、生徒たちは身の回りの数について、新たな発見があったようです。



真梶先生の授業では、「光の性質とそれを操る知恵」というテーマで、光が伝わる経路についてレンズを使った多数の実験を行いました。「1年生の授業で習ったことを、実際に製作や実験を行って身近に体感することができた」「穴の大きさや数を変えたり、見る位置を変えたりすることで像の見え方が変わることを実際に感じて感動した」などの感想があり、目の機能と光を操る人間の知恵について体験を通して考えを深めることができました。

